

名経大とつくる

地域のげんき!

地域の未来を応援!

【特集】近隣市町との連携

- 江南市・江南商工会議所との連携協定締結式
- 扶桑町夏休み児童センター支援員
- 第2回 扶桑町職員とのワークショップ
- 扶桑文化会館事業
- 大口町夏休み児童クラブ支援員
- 大口町職員研修
- 夏のふれあいフェスティバル2023
- あいうえOguchi

地域と一緒に盛りまがろう!

- 石上げ祭
- 楽田夏まつり
- こまき産業フェスタ2023



2023(令和5)年8月6日 石上げ祭



2023(令和5)年9月15日
扶桑町職員とのワークショップ

名古屋経済大学地域連携センター NEWS

VOL.23[2023.NOVEMBER]

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

名古屋経済大学は、地域のみならずとともに持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

地域の未来を応援!

扶桑町夏休み 児童センター 支援員

2023(令和5)年8月4日(金)～31日(木)
扶桑町児童センターひまわり
コラボ
扶桑町児童センター × 名経大



2023年4月にオープンした「児童センターひまわり」には、小・中学生を中心に多くの子どもたちが訪れます。夏休みには連日100人程の利用がある中、本学学生が支援員として活動しました。



勉強・コミュニケーション・趣味などを通じて、様々な成長を見せる子どもたちの相手をするのはとても楽しく、あっという間の1ヶ月でした。子どもたちのために思い叱る職員の方々の姿を見て、子どもたちに良い影響を与える先生(支援員)になりたいと改めて感じ、これからも活動を続けていきます。

法学部1年 ● 西藤 優里

普段、子どもたちと関わる機会がないため、関わり方を体験しながら学びたいと思い参加しました。実際の活動では、子どもたちと遊んだり見守ったりするだけでなく、先生という立場から注意や指導をする必要があり、バランスをとるのが大変でした。初めは不安でしたが、子どもたちの笑顔や楽しんでいる様子を見て、自分も楽しみながら活動ができ、達成感とともに参加して良かったと感じました。

経済学部1年 ● 山田 昇汰

特集 近隣市町との連携

江南市・江南商工会議所との 連携協定締結式

2023(令和5)年7月18日(火)
江南市役所

江南市 × 江南商工会議所
コラボ × 名経大

それぞれの資源や機能等の活用を図りながら、地域の活性化、地域課題の解決及び次世代を担う人材の育成を目的に「産」「官」「学」連携協定を締結しました。



大口町夏休み 児童クラブ支援員

2023(令和5)年8月7日(月)～30日(水)
大口町西児童センター
コラボ
大口町西児童センター × 名経大

夏休み期間の児童センターは、昼間に家庭で大人と一緒にいることができない小学生が多く利用しています。大学生が支援員として活動したことで、子どもたちに良い変化が見られたと職員の方が喜んでいました。



大口町西児童センター職員のお話
運動が苦手な「外遊びをしなかった子が、」
「深津先生とお別れ会、ドッチボール大会にでたい!」と、
初めて運動をする姿を見ることができました。



初めて会う子どもたちとコミュニケーションを取る際、意識的に子どもたちの目を見て話すようにしていました。その方が、打ち解けるのが早かったように思いました。活動を通じて、アイコンタクトをとることの大切さを改めて感じました。今後も地域の方々と直接関わられるような活動に参加してみたいです。

経営学部1年 ● 深津 勇翔

第2回 扶桑町職員との ワークショップ



2023(令和5)年9月15日(金)
名古屋経済大学

コラボ 扶桑町 × 名経大

今年は、扶桑町若手職員8名と学生15名が参加。4グループに分かれて、近隣市町の広報紙を比較し「魅力的な広報紙にするために必要な工夫とは」をテーマに意見交換をしました。グループ発表後の交流会では、日常業務についての話もあり、職員の方は学生のどんな質問にも笑顔で応えてくださいました。

学生の声

- 広報紙はどこの市町も同じデザインだと思っていたので、それぞれ違うことに驚いた。
- 今まで広報紙を見る機会がなかった中で、これを機会に地元の広報紙を見てみようと思った。
- 職員の方のリアルなお話を聞くことができとてもよかったです。
- 扶桑町に興味を持ったので、扶桑町のイベントに参加したい。

扶桑町職員の声

- 住民と接するように、若い方の目線と意識して意見を聞いたことは貴重な経験となりました。
- 広報紙を良くするための工夫がたくさん聞けて、とても役に立ちました。

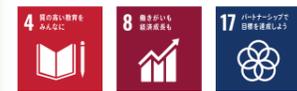


大口町職員研修

2023(令和5)年8月30日(水)
9月13日(水)・14日(木)・27日(水)
大口町健康文化センター

大口町 × 名経大
コラボ

今の時代に求められる子どもとの接し方について、2022(令和4)年度から本学教育保育学科の小島千枝特任教授が保育士を対象に、同学科・長江美津子特任教授が児童センター・児童クラブ・子育て支援センターの職員を対象に、職員研修を行っています。



夏のふれあい フェスティバル 2023

2023(令和5)年8月19日(土)
大口町役場駐車場

大口町商工会 × 名経大

コラボ

まつりを盛り上げようと本学教育保育学科学生5名がボランティアとして参加。大口町商工会青年部の方と一緒に、本部抽選会場の受付やゲームの説明など、来場者のおもてなしをしました。



扶桑文化会館事業

2023(令和5)年9月30日(土)
扶桑文化会館

扶桑町 × 名経大

コラボ

「ふそう文化会館夢応援団」は、文化会館事業開催ごとに、チケットのモギリや客席誘導などのボランティア活動をしています。ボランティア団体結成から28年が経過し、メンバーの高齢化が深刻になっています。連携協定締結後、本学学生がボランティアとして協力しています。



これまでの取り組み

地域のげんき vol.16
扶桑町・扶桑町商工会との
連携協定締結式



これまでの取り組み

地域のげんき vol.19
大口町・大口町商工会との
連携協定締結式



あいうえ guchya

外国につながる子どもたちが、日本語・学習支援・文化習慣を学ぶ機会に、本学国際交流サークル学生がボランティアとして参加。留学生もお手伝いをしました。



あいうえ Oguchi
コラボ × 名経大



地域と一緒に盛りあがろう！

石上げ祭

本年8月4日、愛知県の無形民俗文化財に指定された「石上げ祭」に、4年ぶりに参加しました。当日は、暑さが残る午後3時に献石(登頂)を開始し、途中休憩を何度も取りながら、午後4時頃に無事、大宮浅間神社奥宮へ奉納することができました。



2023(令和5)年8月6日(日)
犬山市・尾張富士

尾張富士石上げ祭
伝承保存会×名経大

コラボ



楽田夏まつり

～「楽田の夏まつり!取り戻そう、みんなの絆で!」～

本学が一番近い楽田地区のみなさまとの交流の場が4年ぶりに再開しました。まつり当日は、本部スタッフとして学生6名が参加し、「NUE物販サークルNexTry.」は模擬店を出店。大学祭実行委員メンバーが10月に開催する大学祭のPRにチラシを配るなど、地域の方々と一緒にまつりを楽しみました。

恒例の菓子まきから夏まつりがスタート!



2023(令和5)年8月26日(土)
エナジーサポート(株)グラウンド

楽田地区コミュニティ
推進協議会×名経大

コラボ



こまき産業フェスタ2023

2023(令和5)年5月27日(土)28日(日)
パークアリーナ小牧

「持続可能な未来のために…今私たちができること」をテーマに開催されたこまき産業フェスタに、SDGsサークルと有志メンバーによる「SDGsころころサイコロ」を出展しました。SDGs17の目標をサイコロにし、来訪者に目標NO.のクイズを解いてもらいました。また、学生ボランティアには両日で5名が参加し、ステージ運営スタッフとして産業フェスタを支えました。

小牧商工会議所×名経大

コラボ



学校法人 市邨学園

名古屋経済大学

●お問い合わせ先

地域連携センター TEL0568-68-3282

FAX 0568-67-0724 MAIL chiiki-c@nagoya-ku.ac.jp

〒484-8504 愛知県犬山市内久保61-1 TEL0568-67-0511(代表)